

2010年10月6日
共同リリース
ANA・ハワイアン航空



ANAとハワイアン航空が、提携にむけ合意

ANA(代表取締役社長 伊東信一郎)とハワイアン航空(CEO マーク・ダンカリー)は、昨日(2010年10月5日)、東京で行われた両社社長による署名式にて、今後の二社間提携に関する趣意書を締結しました。

ANAは、既に発表しているとおり、羽田空港の国際定期便が始まる10月31日(日)より、羽田=ホノルル線を新規開設いたします。一方ハワイアン航空は、11月17日(水)より、日本への初めての定期便として羽田=ホノルル線を就航いたします。両社は、今後両国の政府認可にもとづき、コードシェアやマイレージプログラム、貨物分野における二社間提携をすすめるべく協議をまいります。

ANAとハワイアン航空は、今回の合意を機に、今後お客様へ提供するサービスをますます充実させてまいります。どうぞご期待ください。



以上

ハワイアン航空について

ハワイアン航空は、州内で最大の航空会社です。1929年に「インターアイランド・エアウェイ」として創業し、ハワイでの航空会社としては、最も長い歴史をもっています。ハワイと日本を結ぶ直行便は初の運航となりますが、1980年代、90年代初頭には、日本へのチャーター便も運航していました。現在、ハワイ島間便は、1日150便以上、米国主要10都市への直行便、フィリピン、オーストラリア、アメリカ領サモア、タヒチへの直行便を運航。米国本土からの搭乗客数は他の米国航空会社を抜き、最大数を誇ります。サービスへの評価は高く、2009年の第20回米航空会社クオリティ調査(Airline Quality Rating)において国内で最高のサービスとパフォーマンスを提供する航空会社へ選出。同調査では、過去4年間で3回トップ企業として選出されています。また、米運輸省の行う米航空業界ランキングにおいては、6年連続で定刻離着率1位(2004~2009年)、荷物処理率上位(2005~2007年1位、2008~2009年2位)、米国旅行誌「コンデナスト・トラベラー」、「トラベル+レジャー」、「ザガット」においてもハワイアン航空は、米国航空会社のトップにランキングされています。ハワイアン航空は、ハワイアン・ホールディングス(NASDAQ:HA)の子会社です。詳細は、HawaiianAirlines.co.jp(日本語)もしくはHawaiianAirlines.com(英語)まで。

報道関係者のお問い合わせ先

ANA広報室 03-6735-1111

ハワイアン航空 パブリック・アフェアーズ (808)838 6778